

令和 7 年度 入学 試験 問題

外 国 語

ド イ ツ 語

150 点 満 点

《配点は、一般選抜学生募集要項に記載のとおり。》

(注 意)

1. 問題冊子および解答冊子は監督者の指示があるまで開かないこと。
2. 問題冊子は表紙のほかに 4 ページである。
3. 問題は全部で 3 題ある(1～4 ページ)。
4. 試験開始後、解答冊子の表紙所定欄に学部名・受験番号・氏名をはっきり記入すること。表紙には、これら以外のことを書いてはならない。
5. 解答は、すべて解答冊子の指定された箇所に記入すること。
6. 解答に関係のないことを書いた答案は無効にすることがある。
7. 解答冊子は、どのページも切り離してはならない。
8. 問題冊子は持ち帰ってもよいが、解答冊子は持ち帰ってはならない。

外国語（ドイツ語）については3題のうち、Ⅲのみ公開する。

Ⅲ

次の文章をドイツ語に訳しなさい。

(50 点)

ドイツの一般家庭のガスおよび電気の^{かまど}竈*には、鳥を丸ごと調理できるくらい
の大型のオーブンが付いている。夜は冷蔵庫から取り出してきた食べものをその
まま食べることが多いため、電子レンジは日本ほど普及していない。「ほかほか」
の食べものに対する執着はしばしば日本のほうが強く、日本に滞在していたドイ
ツ人の友人が、拙宅でケーキを焼こうとオーブンを探していたとき、電子レンジ
ではなく、いきなり魚焼きグリルを開けてケーキを入れようとしたので驚いたこ
とがある。

(藤原辰史『ナチスのキッチン「食べること」の環境史』より)

注) 竈* : der Herd

問題は、このページで終わりである。